

上峰中学校道徳授業構想シート

月 日() 年 組

◆主題名

集団の充実

内容
項目

C

15

価値
項目

教材名・出典
ハイタッチがくれたもの

本時のねらい

集団で協力する大切さに気づき、狭い仲間意識を超えより良い校風をつくろうとする意欲を育てる。

生徒の実態を把握するために必要なアンケートの内容
特になし

L
i
n
k

中心となる発問を主題とつなげるために、どんな発問をしておけばよいだろうか。

① 裕二は試合のとき、どんな気持ちでハイタッチをしたのか。

② 浩一は校門で、どんな気持ちでハイタッチをしたのか。

③

◆テーマ

(中心となる発問)

ハイタッチがくれたものは何か。

ねらいとする価値に迫るために

なぜ学び合う活動をさせるのか、その意図を明確に。

◆学び合う活動のねらい

変容をねらう 多様さに気付かせる 自分の考えを深めたり広げたりする

その他()

学び合う活動のねらいを達成するための手立て

1 心情円盤 2 ネームプレート 3 付箋紙 4 心のものさし 5 ICT 6 その他

学び合う活動のスタイル

1 フリー() 2 ペア 3 グループ 4 その他

◆最後の振り返り

この時間を通しての「本音」が聞けるように！

【授業後の反省】

ハイタッチを通して、挑戦する気持ちがうまれたり、学校生活をよくしていこうとする考え方への変容があったことに気づかせたかったのだが、「ハイタッチは素晴らしいものだから、やってみたい。」など、ハイタッチのよさについての感想が多く、集団生活をよりよくするための考えを、深めさせることが出来なかったように感じた。